

トポロジカル物質の表面に誘導される重力場について

OPEN TO ALL | 物理学を専門としない方も歓迎・入退室自由



TBA

SPEAKER

深谷英則

HIDENORI FUKAYA

大阪大学大学院理学研究科

助教

ABSTRACT 概要

アインシュタイン博士が一般相対性理論で与えた重要な原理の一つである等価原理は、いかなる加速運動も重力と区別がつかないという原理です。ジェットコースターで急に曲がるなど、運動が拘束されてかつ加速運動をする場合、私たちは重力を感じます。トポロジカル物質とよばれる物質には、伝導電子が表面に拘束されるという性質がありますが、その表面が曲がっている場合、伝導電子は重力を感じるでしょうか？感じる場合、どのような運動方程式に従うのでしょうか？私の講演では、この問題に関する最近の研究について紹介したいと思います。

WHEN 2026.06.11 (Thu) | 16:35-18:05 5限

WHERE 東京女子大学 6号館 6112 教室

TAGS トポロジカル物質 / 等価原理 / 曲がった表面の伝導電子

HOST 情報数理科学科物理研究室 | 数学図書室(内線 2439)



LAB SITE